

GPS 衛星の週数ロールオーバーによる弊社製品への影響について

平素は弊社製品をお使いいただき誠にありがとうございます。

さて、米国政府の公式サイトにて公表されていますように、UTC 時間 2019 年 4 月 6 日 23 時 59 分 42 秒（日本時間 2019 年 4 月 7 日 8:59:42）に GPS 衛星の週数ロールオーバーが発生しますが、弊社製品への影響はございません。

ただし、弊社製品 船舶自動識別装置(AIS) 型式:TRA-2000 の一部の機器に於いて影響を受ける場合がございますのでご案内申し上げます。

対象製品 : 型式 TRA-2000

製造番号 SN2535 以前(2005年9月～2011年9月出荷)

且つ

トランスポンダ(R4)のソフトウェアがVer5. 3. 1より前の一部の機器

影 響 : GPS 衛星の週数ロールオーバー以降、主電源を切った後、再度電源を入れた場合に操作画面の年月日が正常の値を示さなくなる等の影響を受ける場合があります。短時間の電源断では問題ありません。

ソフトウェアバージョンの確認方法 :

TRA-2000 専用表示機(MKD)の表示メニュー画面でご確認ください。(添付別紙 1 参照)

※当該機器のソフトウェアバージョンアップについては、弊社ホームページで、2015年7月15日および

2015年8月11日付けで、お客様にお知らせしております。以下のリンク先をご参照ください。

2015年7月15日 [弊社製 船舶自動識別装置\(AIS\)型名 TRA-2000 内蔵 GPS ロールオーバーについて](#)

2015年8月12日 [弊社製 船舶自動識別装置\(AIS\)型名 TRA-2000 内蔵 GPS ロールオーバー追加情報](#)

ご不明な点がございましたら下記に示します弊社舶用営業部またはサービス部にお問合せ下さい。

弊社連絡先

TEL: 03-3737-8611 FAX:03-3737-8663

<https://www.tokyokeiki.jp/products/marine/office.html>

Web メールでの連絡先

https://www.tokyokeiki.jp/form/webform_marine.html

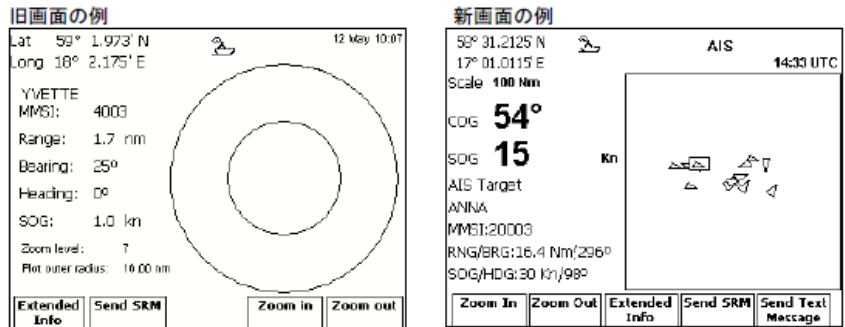
米国政府の公式サイト

<https://www.gps.gov/>

以上

別紙 1

TRA-2000 専用表示機(MKD)のメニューには、2種類のメニュー(旧画面 と 新画面)があります。



【確認項目 1】 旧画面が表示された場合は、トランスポンダのバージョンは、【Ver.4】です。

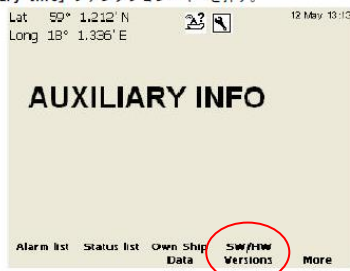
影響を受ける恐れがありますので、**バージョンアップが必要**です。

(参考) 旧画面:【Ver.4】のメニューでのバージョン確認方法

補助情報画面

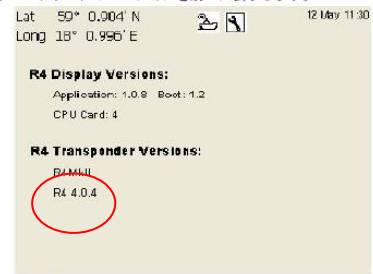
エンジニアリング・モードがオンのとき、「補助情報」画面に入るには:

1. (Page) を押す。
2. [Auxiliary Info] ファンクション・キーを押す。



SW / HWバージョン画面

「SW / HW バージョン」画面は、現在ディスプレイおよびトランスポンダに据付けられているソフトウェアおよびハードウェアのバージョンを別々に表示します。



【確認項目 2】 新画面が表示された場合は、トランスポンダのバージョンは、【Ver.5】です。

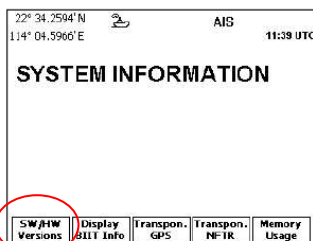
下記の手順で、Ver.5.3.1 より前のバージョンが表示された場合、影響を受ける恐れがありますので、

バージョンアップが必要です。

◎ 新画面:【Ver.5】のメニューでのバージョン確認方法

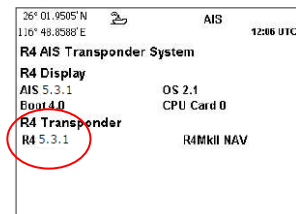
システム情報表示 (System information)

システム情報表示画面ではシステム情報の概要を表示します。情報には、ソフトウェアやハードウェアのバージョン情報、専用表示器の最新の自己診断テストの結果、内部 GPS 受信機の受信状況、また R4 トランスポンダの非動作時間、使用メモリ状況などを含んでいます。



ソフトウェアやハードウェアのバージョン情報を見る場合

1. [SW/HW Versions] ファンクションキーを押します。
2. 以下の画面が表示されます。



本 AIS システムの専用表示器や R4 トランスポンダユニットの各ソフトウェアバージョン情報、ハードウェアバージョン情報が表示されます。